「_{熱中」のすすめ}

校長 多々良 儀仁

皆さんは、今現在、熱中していることはありますか?私は子どもの頃、「熱しやすく冷めやすいね。AB型だから、コロコロ変わるんだ。」(血液型は全く根拠がない)と言われました。次々と興味が移り変わり、「これ!」というものがなかったのです。野球、釣り、自転車、スーパーカー消しゴム、ヨーヨー、ベイゴマ・・・。振り返ると、その時々で流行っていたものに飛びついてはそれなりに楽しんでいたのです。

大人になった今、よく生徒に「先生の趣味は何ですか?」と聞かれることがあります。いろいろとあるものの、「これ!」っていうものがないので、これが一番困る質問です。

ところで皆さんはサンドイッチマンと芦田愛菜さんが出演しているテレビ番組「博士ちゃん」を知っていますか。好奇心旺盛な小中高校生が、大人どころかその道のプロ達もタジタジになる程の知識をプレゼンします。7年目に突入した番組のなかで、272人もの博士ちゃんを紹介してきたそうです。博士の中身はといえば、多岐にわたり、例えば、昭和歌謡、エジプト、信号機、柱時計、寺社仏閣など 272人の個性が詰まっています。研究対象になりそうなものから、中には普段何気なく見ていたものや、あまりにも当たり前のものが対象になっていることも少なくありません。番組の中では、自分の興味あることを生き生きと語る博士ちゃんたちの姿が微笑ましくも、頼もしくも感じられるのです。さらには、博士ちゃん同士が集まって、何やら楽しそうに活動している様子もありました。

さらに、博士ちゃんの友だちや家族、周りの大人たちがまた最高にかっこいいのです。夢中になる博士ちゃんを温かくつつみこむ良き理解者となっているのです。今から博士ちゃんになることは無理ですが、せめて、そんな良き理解者になりたいと強く思います。

先日の特番では、6年の間に、好きを突き進みプロになったり、その職種の企業に就職したりしている博士ちゃんたちも紹介されていました。

夢中になると、少しくらいうまくいかなくても、何とかしようとするチャレンジ精神が旺盛になります。だから失敗を恐れない心が育ちます。一心不乱に取り組むことで集中力が高まります。共感できる人とは、自然に距離感が近づき仲間意識が生まれます。そして何よりも、夢中になる時間は、ストレスを忘れ、心の充電になるのです。

学校でも、生徒の美術の制作や部活動に一生懸命になっている姿は、最高に輝いています。 分かる(できる)から熱中するのか、熱中できるから分かる(できる)ようになるのか。それは 定かではありませんが、意外なことからでも、ちょっと気になることがあれば、それは「熱中」 への入り口かもしれません。是非、扉を開いてみてください。そして好きなものを好きという 勇気をもってほしいです。

3年生にとっては、それどころではない時期かもしれません。4月には楽しくすごしている 自分の姿を想像し、全力で乗り切ってほしいと思います。

教育目標

『いきいきと心豊かにみずほ文化を創造する生徒』

・思いやりの心 ・高め合う集団 ・全力を尽くす前向きさ ・望ましい生活習慣

生徒会スローガン

Connect ~つながる瑞穂の輪~

大会等結果

- ●女子ソフトテニス部 上越地区新人ソフトテニス大会 団体戦 2位 → 県新人大会へ
- ●男子ソフトテニス部 上越地区新人ソフトテニス大会 団体戦 2位 → 県新人大会へ

拉致問題啓発・人権講演会(10/30)

新潟産業大学教授の蓮池薫様を講師にお迎えし、拉致問題啓発・人権講演会を開催しました。この講演会は3年に1度開催されます。つまり、中学校3年間で1回は学習することになります。この講演会のねらいは2つあります。1つ目は、柏崎市でも発生した日本人拉致事件の事実と現状について正しく理解すること。2つ目は、拉致問題を通した人権に関する課題を自分事としてとらえ、人権尊重の社会や世界を築くために主体的に行動しようとする態度を育むことです。蓮池様は瑞穂中学校区のご出身(西中通中学校卒)ということで、生徒たちは先輩からの貴重なお話を真剣な眼差しで聞いていました。



PTA講演会(11/12)

柏崎市出身の小川麻琴さん(元モーニング娘。)をお迎えしPTA教養委員会主催の講演会を開催しました。 小川さんは校長が柏崎東中学校に勤務していた頃の生徒だったということで、小川さんと校長のトークセッションも行われました。生徒からの質問を交えてのトークセッションで、大変盛り上がりました。小中学校時代の話、アイドル時代の苦労や裏話、故郷・柏崎への思いなど、熱く語ってくださいました。またモーニング娘。の代表曲Loveマシーンのダンスレッスンや全校生徒から小川さんへ感謝の気持ちを込めて合唱の披露もありました。PTA教養委員の皆様、大変ありがとうございました。



絆づくり集会(11/19)・・・いじめ見逃しゼロを目指して

瑞穂中学校区小学校6年生と瑞穂中全校生徒で絆づくり集会が行われました。今年のテーマは、何気ない会話の中で出てくる「やばい」という言葉に焦点を当て、中学校3年生をリーダーに縦割り班で話合い活動をしました。「やばい」は文脈によって肯定的にも否定的にも使える多義的な感情表現です。言葉を発する前にその言葉の意味をしっかりと考え、受け手がその言葉をどのように受け取るかを考えた行動を心掛けることが大切です。今回の集会で学んだことを今後の学校生活に生かしてほしいと思います。



12月の予定

B	曜	行 事	給食	ѕв	日	曜	行 事	給食	SB
1	月	教育相談アンケート	0	1525	15	月	ハートフルアンケート	0	1525
2	火		0	1625 1715	16	火	生徒会朝会	0	1625 1715
3	水	平和学習(2年生) 性の指導(1年生)	0	1625 1715	17	水	数学基礎テスト	0	1625 1715
4	木	平和学習(2年生)	0	1625 1715	10	木	専門委員会	0	1625 1715
5	金	激励会	0	1625 1715	10	金	確認テスト(3年生)	0	1625 1715
6	土				20	土			
7	日	県アンサンブルコンテスト			21	日			
8	月	学力調査(1・2年生)	0	1525	22	月		0	1525
9	火	保護者面談・作品展示	0	1400	23	火	休業前集会・クラスマッチ	0	1635
10	水	保護者面談・作品展示	0	1400	24	水			1210
11	木	保護者面談・作品展示	0	1400	25	木			1210
12	金	保護者面談・作品展示	0	1400	26	金			1210
13	±				27	±			
14	B				28	日			
					29	月	閉庁日		
					30	火	閉庁日		
					31	水	閉庁日		